

⑩青森港改修（施改補助）埠頭大橋橋梁補修工事（青森市新田地内）

整備状況

県施行橋脚橋梁補修完成



着工前

J R 施行橋脚補修完成



完成



完成



完成

工事概要

臨港道路1号線は、一般国道7号とフェリー埠頭を結び、青函航路を利用して、本州・北海道間の物流等を支える重要な路線です。

このうち、埠頭大橋は、JR津軽線との交差部に位置する橋長377.9mの長大橋で、昭和52年度に完成しましたが、経年劣化による部材の腐食等が著しいことから、令和2年度から橋梁補修工事（橋面・上下部工補修、支承交換等）に着手しています。

令和6年度は、橋脚2基の橋梁補修工事（県施行）を行いました。また、JR津軽線を跨ぐ区間については、令和5年度～令和6年度のJR東日本との2ヵ年施行協定により、橋脚2基の橋梁補修工事を行いました。

令和7年度も引き続き、橋台1基、橋脚1基の橋梁補修工事を進めていきます。

また、青森港内では、同じく臨港道路1号線に位置し、経年劣化が著しいフェリー大橋（青森市新田地内）、臨港道路2号線の青森ベイブリッジ（青森市柳川～安方地内）においても橋梁補修工事の他、臨港道路の舗装補修なども同時に行っており、引き続き本県の物流を担う臨港道路の老朽化対策を進めていきます。